



## 川越の交通を考える17日間

# 交通社会実験を実施します

### 11月7日(土)～23日(祝)、一番街(札の辻交差点～仲町交差点)

北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会(都市交通政策課内)・TEL224-5519

#### 交通社会実験の概要

11月7日から23日までの17日間、札の辻交差点から仲町交差点までを一方通行にします。本川越駅方面から札の辻交差点方面へ通行する車両は、軽車両を除き迂回してください。

また、11月14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)・23日(祝)は、午前10時から午後

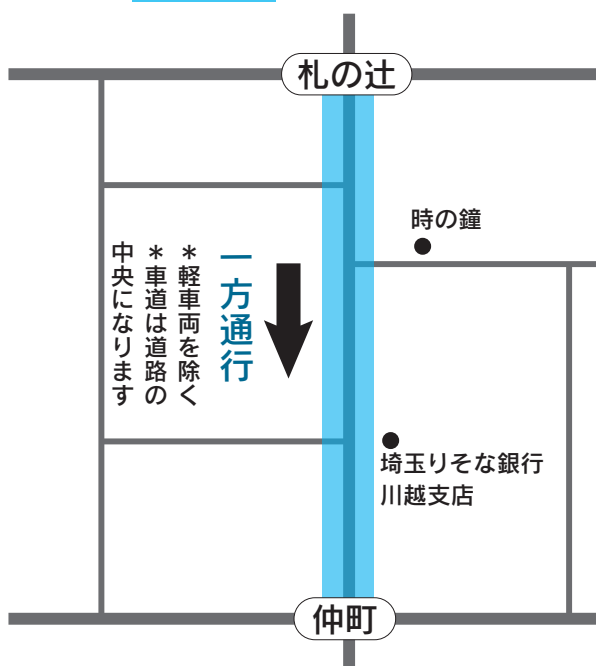
後4時まで、同区間を車両通行止め

にします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

#### 実施の理由

平成11年12月1日、一番街周辺は、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。これにより、現在の道路幅で伝統的な町並みの保全

#### 交通規制区間



が図られています。一番街のあす。中央通り線は、幹線道路としてだけでなく観光の拠点として交通が集中し、渋滞が慢性化しています。これまで交通の円滑化を図るため、川越北環状線や市役所周辺の道路整備を進めてきまし

た。しかし現状では、住民の皆さんや観光で訪れた皆さんが、安心して歩ける空間も十分ではありません。

そこで、地元自治会の皆さんと、警察・道路管理者・埼玉大学などによる「北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会」を設置。交通実態調査やアンケート調査などを通して、一番街周辺の交通のあり方を検討してきました。その結果、誰もが安心して歩ける空間にするため、交通規制の社会実験を行うことにしました。一方通行にして両側の歩道を広げることにより、歩行者に十分な空間を確保しようとするものです。

#### 交通施策を進めるために

5月・8月・9月に実施した通行止めは、観光客の安全確保が主な目的でした。今回の交通社会実験は、交通規制や必要な施策を試行し、地域に合った交通のあり方を検証するためにを行います。札の辻交差点から仲町交差点までの間を、北から南に

# 交通社会実験中のバス路線図

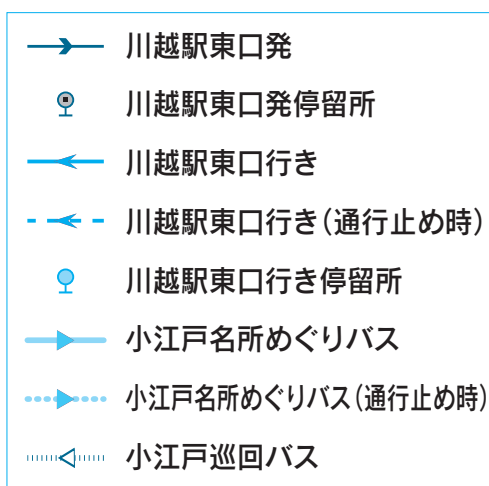
交通社会実験の期間中は、川越駅東口行きバスはスムーズになると予想されています。一方、川越駅東口発バスは、連雀町交差点から札の辻交差点までの区間を下図のとおり迂回します。また、通行止めの時間帯は、すべてのバスが同区間を迂回します。

期間中は、渋滞の発生が予想されますので、自家用車の利用を控えるとともに、バスなどの公共交通機関や自転車の利用にご協力ください。



## バス路線図・運行の 問い合わせ先

- ◎川越駅東口発  
川越駅東口行き  
小江戸名所めぐりバス  
=東武バスウエスト(株)  
川越営業事務所  
TEL222-0671
- ◎小江戸巡回バス  
=イーグルバス(株)  
川越営業所  
TEL233-3711



# 交通社会実験の 実施期間と内容

11月の一番街の通行は、以下のとおりです。

\*「車両通行止め」は、午前10時から午後4時までです。それ以外の時間帯は一方通行になります。

1日(日)		
2日(月)		
3日(祝)	対面通行	
4日(水)	(従前どおり)	
5日(木)		
6日(金)		
7日(土)	↑ <b>一方通行</b> ↓	
8日(日)		
9日(月)		
10日(火)		
11日(水)		
12日(木)		
13日(金)		
14日(土)		午前10時～午後4時 時は車両通行止め
15日(日)		
16日(月)		
17日(火)		
18日(水)		
19日(木)		
20日(金)		
21日(土)	午前10時～午後4時 時は車両通行止め	
22日(日)		
23日(祝)		
24日(火)	対面通行 (従前どおり)	
25日(水)		
26日(木)		
27日(金)		
28日(土)		
29日(日)		
30日(月)		

向かう一方通行にした場合と、通行止めにした場合で、一番街の状況と周辺の交通状況を調査します。また、アンケートを実施し、その結果を踏まえて一番街周辺の交通施策実施に向けた話し合いを進めていきます。期間中は、迂回する車両で周辺道路の混雑が予想されます。公共交通機関や自転車を積極的に利用するようにしましょう。